

暴れ豪右衛門（1966）

メディア 映画
ジャンル 時代劇 アクション
製作国 日本
色彩 B&W
時間 100分
初公開日 1966/01/15

【解説】
「がらくた」の稲垣浩が脚本と監督を務めた時代劇スペクタクル。「望郷と掟」の井手雅人が共同で脚本を執筆した。撮影は「国際秘密警察 鍵の鍵」の山田一夫、音楽は「おれについてこい！」の石井勲。加賀で起きた一向一揆を描く。
加賀の国に侍嫌いで有名な豪右衛門という男がいた。ある日、人質として円城寺の城に幽閉されていた二人の弟、弥藤太と隼人が帰ってくる。一方、円城寺に娘の梓姫を人質に取られていた朝倉家は、加賀の国を足がかりに円城寺を討とうとしていた。侍嫌いの豪右衛門は朝倉家の申し出を一蹴するが、隼人が梓姫に恋していることを知った朝倉は隼人を味方に引き込み、豪右衛門と隼人を兄弟同士で争わせる。だがその隼人が朝倉の矢を受けて命を落としてしまい…。

【クレジット】
監督 稲垣浩
製作 田中友幸
脚本 井手雅人
稲垣浩
撮影 山田一夫
美術 植田寛
編集 岩下広一
音楽 石井勲
出演 三船敏郎 Toshiro Mifune 信夫の豪右衛門
乙羽信子 妻・小笹
佐藤允 弟・弥藤太
田村亮 弟・隼人
大空真弓 あやめ
天本英世 兵六
小杉義男 権爺
山本廉 助市
荒木保夫 平吉
草川直也 又八
堺左千夫 茂十
榊田敬二 三蔵
田辺和佳子 助市の女房・ちよ
平田昭彦 朝倉孝景
星由里子 梓姫
西村晃 祖父江但馬

黒部進	神保十郎
田島義文	武部庄左衛門
清水元	矢田景昌
塩沢とき	侍女・田毎
加東大介	服部無手右衛門
富田仲次郎	鍛の鯨兵衛
佐々木孝丸	戸ヶ谷の四郎五郎
上田吉二郎	白峯の蟹右衛門
向井淳一郎	近江屋幸吉
沢村いき雄	洗馬の安兵衛
池田生二	加賀の長老
吉頂寺晃	老僧